

だて復興・再生 ニュース

伊達市

第 4 号

【編集・発行】伊達市放射能対策課 〒960-0692 伊達市保原町字舟橋180 本庁舎3階 ☎575-1003

●平成25年7月25日発行

リスク管理とリスクトレードオフ

先日、Aエリアについて各施工業者から除染工事完了の報告を受け、ひとつの山を越えた思いです。思えば昨年5月には工事を発注したのですが、仮置き場が決まらないため、なかなか着手できませんでした。最初の仮置き場がようやく決まってからは、次第に市民の理解も進み、結果として51カ所もの仮置き場が確保され除染を進めることができました。

Bエリアについても既に30カ所の仮置き場が確保されており、Cエリアも含め雪が降る前に完了させるべく除染を進めてまいります。

また、除染を進めるとともに、ガラスバッジやWBC検査など市民の健康を守るための対策なども講じてきましたが、一方においては未だ800人程度の自主避難者がおられるのが現状です。

このような中で2年が経過し、その経験から改めて「リスク管理」の重要性、必要性を感じるところです。

「リスク」とは危険または危険な状態になる恐れのこと、そうならないための手段を講じていくことが「リスク管理」ですが、全体を見れば、「あるリスクを減らせば、別のリスクが増える」ということが間々あり、これを「リスクトレードオフ」といいます。

例えば、放射能を避けるために避難すれば、避難することにより放射能による健康被害は防ぐことができる反面、避難による生活の変化から高齢者などの健康が損なわれる場合があります。また放射能による健康被害を恐れ、子どもを屋外で遊ばせないことで、子どもの運動機能の発達が阻害されたり、肥満になるなどの問題も指摘されています。

このような観点から、リスクがゼロ＝絶対安全、ということは実際には達成しがたい面があり、いろいろなリスクを総合的に判断してある程度の許容を持って安心を得ていくことが現実的なのです。

私たちの生活圏には放射能が現実にあることを容認しつつ、日常的なものの復活、ひいては再生ということを私たちは意識するべき時に来ているのではないのでしょうか。

幸い、今年の運動会などは事故発生以前のような形で開催されたと聞いてうれしく思っているところですが、注意しつつも普段の生活に戻していくことが大切です。

放射能と共存せざるを得ない現実の中で、精神的に負けず、できるだけ以前の日常を取り戻していきましょう。

伊達市長 仁志田 昇司

だて
復興・再生
最前線

新潟の海に響く、伊達市の子どもたちの笑い声 五十沢・大枝小学校が 新潟県見附市で移動教室を実施

7月2日から5日にかけて、五十沢・大枝小学校の4～6年生児童31名が新潟県見附市で「移動教室」を実施しました。

「移動教室」は、子どもたちが親元を離れ、のびのびと学習すると共に、災害を乗り越えたくましく生きる力を身につけようと昨年度から実施しているものです。

子どもたちは、受け入れ校の見附市立今町小学校の教室を借用した通常の授業のほか、同校の児童との交流や海水浴などたくさんの思い出を作りました。

移動教室は今年度、見附市のほか岩手県遠野市、山形県河北町でも実施する予定です。

※活動の詳細については両校のホームページをご覧ください。



Eポート体験乗船

復興再生コラム

仮置き場は 危ないもの だろうか



市政アドバイザー
多田 順一郎 先生

○プロフィール

1951年2月10日生まれ(東京都)

1974年 東京教育大学理学部(物理)卒業

2007年～ NPO法人放射線安全フォーラム理事

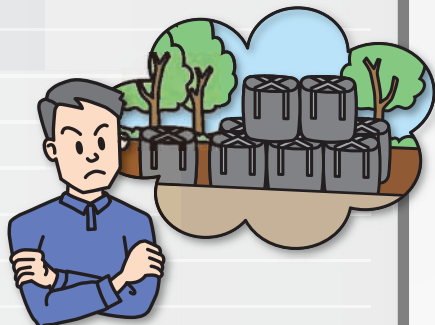
2012年10月～ 伊達市放射能対策課の市政アドバイザーとして委嘱

医療関係で放射線に携わってきた経験を生かし、アドバイスいただいています。

○著書

「放射線物理学」オーム社(2nd ed. 2008)

「放射線放射能がよく分かる本」オーム社(2011)



伊達市に限ったことではありませんが、仮置き場が決まらないために、いつまでも経っても除染を始めることができない事例が多いことに驚かされます。地権者が承知しても、周辺にお住まいの方が反対して計画が頓挫することも少なくないようです。誰だって家近くにゴミ置き場ができて嬉しいはずはありませんが、いつまでも除染ができなければもっと困るはず。現に二年間も清掃をしていない道路の側溝に、悲鳴を上げている地域も少なくないと聞いています。

「ゴミは出した奴(東京電力)が持って帰れ!」という議論は、正論ですけど現実的な解決にはつながりません。当面は仮置き場に入れるしかないことを分かっているながら、これほど問題がこじれるのはなぜでしょう。とにかく目障りですし、いつまでも置いておくのか見通しもはっきりしません。また、放射性セシウムを一カ所に集めることへの不安もあるでしょう。他にもさまざまな理由があると思いますが、ここでは安全性について考えてみましょう。

危ないものがたくさん集まる場所は——たとえば火薬庫や有毒な化学薬品のタンクのように——とても危険な場所であるように思えるかも知れません。火薬庫や化学薬品タンクを危険だと思うのは、「万一事故が起これば、大爆発が起きたり有毒物質が漏れ出したりするだろう」と思うからです。それでは、仮置き場で万一の事故が起きたとき、どんな危険が起これるのでしょうか。

火薬庫や化学薬品タンクと仮置き場の大きな違いは、土壌に詰め込まれた放射性セシウムが大量の土で薄められている点です。火薬や化学物質の場合と同様に、濃度の低さは、放射性セシウムの危険性を大きく引き下げます。土はγ線を比較的良好に遮蔽しますので、たくさんの放射性セシウムを集めたにも関わらず、土壌から漏れ出るγ線はあまり強くなりません。そして、仮に土壌が破けたとしても、漏れ出した土に含まれる放射性セシウムの濃度が低く、土に吸着されたセシウムは水に溶け出し難いため、大きな汚染を引き起こす結果にはなりません。仮置き場は、確かに目障りな代物ですが、産業廃棄物処分場などに比べれば、比較にならないほど安全な施設だと考えてよいでしょう。

市政アドバイザー
多田 順一郎

原子力損害賠償関連の巡回法律相談

福島県では、福島県弁護士会と連携し、弁護士による法律相談を実施しています。賠償請求手続きにおける不明な点など気軽に相談してください。なお、予約制となっていますので、事前に連絡してください。

●相談時間:30分

(13時30分から15時50分の間に実施)

●相談料:無料

事前予約受付電話番号 ☎024-523-1501

(受付時間/土日祝日を除く月～金曜日 8:30～17:15)

実施市町村	実施日	実施会場・所在地
伊達市	8月 7日(水)	福島県伊達合同庁舎 1階会議室 伊達市保原町大泉字大地内124番地
福島市	8月21日(水)	福島県青少年会館 1階第6研修室 福島市黒岩字田部屋53-5
二本松市	8月28日(水)	福島県二本松合同庁舎 2階会議室 二本松市金色424番地の1

問 市民生活部 市民生活課 ☎575-1126

※他の会場については、本庁・各総合支所窓口にあるチラシをご覧ください。

『お茶のみにこらんしょ』 ～旧特定避難勧奨地点の地域で健康相談～

会話が弾み!

笑顔が広がる!

地域の輪!



7月3日(水) 霊山町上小国上組でのストレス解消体操の様子です。

指導者「しっかり呼吸して下さい。呼吸を忘れないで下さい。」

参加者「体を動かして、すっきりしたあ。」

「集まるのって楽しいね!」(笑)

「こうやって、みんなで集まって顔を合わせ、話を聞いたり話をしたり、元気を取り戻せるんだあ。」

市では、旧特定避難勧奨地点に指定された地域の人を対象に、平成23年度から「お茶のみにこらんしょ」(健康相談会)を、震災以降の健康への不安と精神的負担の軽減、地域交流のために実施しています。

その内容は、まずはじめに、参加された市民の血圧測定をしながら、気になることや不安なことについて相談を受けます。その後、専門スタッフによるミニ講話やストレス解消体操やゲーム等を行います。

はじめは緊張して参加していた人も、体を動かしたり、ゲームをすることで、会話が弾み、笑顔も広がり、元気が出ます。今後も、皆さんに、笑顔が広がり、伊達市の復興につながるよう、取り組みを進めてまいります。

伊達放射能健康相談窓口

月 日	時 間	場 所・連絡先
8月 6日(火)	9:30～ 11:30	保原保健センター ☎575-1116 伊達市保原町大泉大地内100 ◎予約制となります
8月20日(火)		
8月27日(火)		

●相談員:

放射線安全フォーラム会員 半谷輝己さん

☎ 健康福祉部 健康推進課 ☎575-1116

ホールボディカウンタによる内部被ばく検査のお知らせ

●新4歳児の保護者へ

今年度の新4歳児(平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれの人)は、誕生日以降に、随時検査の受付をしますので、伊達市内被ばく検査受付専用ダイヤルへ連絡のうえ受検するようお願いします。

〈検査の予約受付〉

●土曜日検査実施のお知らせ

毎月2回程度、土曜日午前中の検査を実施しています。検査案内が届き、仕事の都合などで祝日を除く月曜日から金曜日に検査を受けられない人は、伊達市内被ばく検査受付専用ダイヤルへ連絡のうえ受検するようお願いします。

※実施日は検査機関により異なりますので、電話でご確認願います。

伊達市内被ばく検査受付専用ダイヤル ☎024-575-1153 (予約受付日時／土日祝日を除く月～金曜日 9:00～17:00)

☎ 健康福祉部 健康推進課 ☎575-1116

生活圏除染業務の進捗について

(7月15日現在)

A エリア

工 区	対象戸数	除染済戸数	進捗率(%)
靈山町小国	425	425	100.00
靈山町石田東部・月舘町東部	118	118	100.00
保原町富成	449	449	100.00

工 区	対象戸数	除染済戸数	進捗率(%)
保原町柱沢	545	545	100.00
靈山町掛田	1,018	1,018	100.00
計	2,555	2,555	100.00

※靈山町石田東部・月舘町東部の宅地除染作業完了戸数には、除染作業不能となった5戸を含む。

B エリア

[仮置き場]
●:確保済
[業務発注]
●:発注済
[除染作業]
●:終了
▲:作業中

地 域	地 区	世帯数	仮置き場			業務発注	除染作業
			確保	箇所数	面積(㎡)		
靈山	中川	157	●	1	3,017	●	●
	山戸田(1工区)	82	●	5	11,517	●	●
	山戸田(2工区)	42					
	山野川	124	●	1	4,736	●	▲
	石田(1工区)	120				●	▲
	石田(2工区)	120	●	1	8,270	●	
	石田(3工区)	79				●	▲
月舘	月舘(1工区)	102	●	1	7,214	●	●
	月舘(2工区)	111	●	1	9,355	●	▲
	月舘(3工区)	57				●	▲
	御代田(1工区)	105	●	2	8,974	●	▲
	御代田(2工区)	122	●	2	7,424	●	▲
	御代田(3工区)	70	●	3	1,890	●	
	御代田(4工区)	62	●	1	10,711	●	
	糠田(1工区)	84	●	1	9,161	●	●
	糠田(2工区)	109				●	●
	布川(1工区)	95	●	3	5,477	●	●
	布川(2工区)	63	●	1	7,154	●	
	上手渡	55	●	2	2,517	●	●
	下手渡	90	●	1	4,554	●	▲
	上保原(1工区)	173	●	1	46,219	●	
	上保原(2工区)	531				●	
保原	上保原(3工区)	420	●	1	20,426	●	▲
	上保原(4工区)	446				●	
	八幡台・村岡	77	●	2	3,334	●	▲
	計	3,496		30	171,950		

C エリア

[2次モニタリング・除染]
▲:作業中
●:終了

地 域	地 区	町内会・行政区数	1次モニタリング		2次モニタリング・除染
			終了	実施中	
伊達	伊達	18	17	1	
	箱崎	9	8	1	
	伏黒	7	7		
梁川	梁川	26	24	2	
	粟野	23	20	3	
	堰本	19	19		▲
	白根	12	12		●
	山舟生	12	12		●

地 域	地 区	町内会・行政区数	1次モニタリング		2次モニタリング・除染
			終了	実施中	
梁川	富野	13	13		
	五十沢	13	13		●
	東大枝	7	7		●
保原	大田	25	25		
	保原	34	34		
靈山	大石	11	11		▲
	泉原	1	1		●
計		230	223	7	

問 市民生活部 放射能対策課 ☎575-1003

市内各地域の放射線測定結果

放射線測定値(市測定、※印は国測定) (単位:マイクロシーベルト/時間)

測定地点	7/17	7/8	6/29
伊達総合支所 正面駐車場	0.25	0.22	0.25
梁川総合支所 正面銅像前	0.21	0.23	0.21
保原本庁舎 正面駐車場※	0.31	0.31	0.33
富成郵便局 県道路肩	0.30	0.27	0.30
富成沼田地区石名坂 屯所入口県道路肩	0.74	0.69	0.76
富成グリーンタウン タウン内緑道	0.57	0.53	0.59
富成十区集会所 入口	0.85	0.79	0.85
靈山総合支所 駐車場	0.28	0.26	0.29
靈山パーキング 駐車場中央※	0.50	0.52	0.53
坂ノ上集会所 入口	0.54	0.48	0.53
八木平バス停留所 回転場中央	0.38	0.36	0.39
小国ふれあいセンター 駐車場※	0.37	0.37	0.37

測定地点	7/17	7/8	6/29
下小国中央集会所 入口※	0.43	0.43	0.44
岩代小国郵便局 国道路肩	0.32	0.32	0.32
末坂バス停留所 県道路肩	0.60	0.59	0.59
大木バス停留所 県道路肩	0.29	0.28	0.28
月舘総合支所 駐車場	0.27	0.27	0.29
国道399号飯館村境 国道路肩	0.69	0.64	0.68
月舘相葎公民館 県道路肩	0.77	0.64	0.76
掛田上組集会所 市道路肩	0.47	0.42	0.46
掛田日向団地 集会所前	0.41	0.34	0.42
県道臼石月舘線飯館村境 県道路肩	1.87	1.70	1.87
大柳字栃窪 市道路肩	0.71	0.66	0.71

問 市民生活部 環境防災課 ☎575-1228